

怖い！転倒災害

～積雪・凍結による転倒災害を防止しよう～

福井労働局
平成26年11月

12月から2月末までの冬季における労働災害は、過去3年間に、687人の方が被災し、約3割が転倒によるものです。その内、約4割が積雪・凍結等に起因して発生しています。転倒災害は、滑った際にとっさに地面に手を付き、**手首の骨折、足腰の骨折等休業1か月以上の重傷災害が数多く発生しています。**

また、長期の休業は、事業場の作業計画、生産計画にも影響を与える可能性があります。

積雪・凍結で転ばないためには

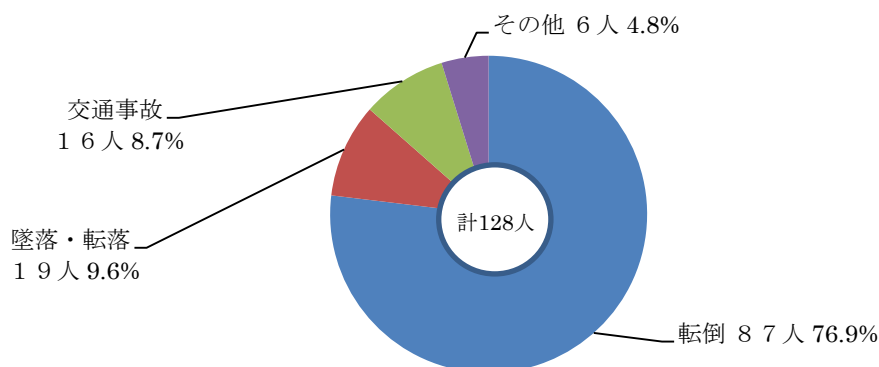
- ① 小さな歩幅で歩く。
- ② つるつるした路面は、足の裏全体をつけて「すり足」で歩く。
- ③ 滑りにくい靴を履く。
- ④ 歩くときは、ポケットに手を入れない。
- ⑤ 階段等に手すりがあれば、手すりを利用する。



積雪・凍結で転ばせないためには

- ① 屋外に通じる階段には滑り止めを設ける。
- ② 階段には手すりを設ける。
- ③ 人が歩く通路を念入りに除雪する。
- ④ 凍結が予想される場所には、凍結防止剤を散布する。
- ⑤ 建物等の日陰となる北側等は念入りに凍結防止剤を散布する。
- ⑥ 散水消雪を行うときは水が溜まらないよう水はけを良くする。
- ⑦ 履物に付いた雪や水を取り除くために、出入口には滑り止め用のマットや吸水マットを設置し、雪や雨水等で床を濡らさない措置を講じる。
- ⑧ 床が濡れた場合はすぐに拭き取る。

冬季（12月～2月）における積雪・凍結等による
過去3年間の休業4日以上事故型別労働災害発生状況





積雪・凍結による転倒災害事例



No.	①傷病名 ②休業の程度	①性別 ②年代 ③職種 ④経験	災害の発生状況	
1	①急性硬膜血腫 ②3週間	①男性 ②20 歳代 ③事務職 ④2 年		被災者は、自家用車で出社し、会社の駐車場で車から降り、事務所に向かって歩き出したところ、アスファルト路面が凍結していたため、足を滑らせて仰向けに転倒した。 (発生時刻は午前7時代)
2	①左足大腿骨骨折 ②1か月	①男性 ②50 歳代 ③営業職 ④31 年		被災者は、営業に出ようと、事務所から会社の駐車場へ向かって歩いていたところ、積雪により足を滑らせ転倒し、左大腿部をコンクリート路面に打ち付け骨折し。 (発生時刻は午前8時代)
3	①右上腕頸部骨折 ②1か月	①男性 ②40 歳代 ③配送係 ④12 年		製品を配達しようと、駐車場へ通じる屋外通路を、製品を抱えて歩行中、足を滑らせ転倒した。路面は凍結状態だったがその上にうっすら雪が積もっていて気付かなかった。 (発生時刻は午後2時代)
4	①左手甲関節骨折 ②2か月	①女性 ②50 歳代 ③製造職 ④30 年		トラックに、製品を積み込もうと台車を押して歩行中、路面が凍結していたため、足を滑らせて転倒し、とっさについた左手を骨折した。 (発生時刻は午前9時代)